

令和7年度

第2次刈谷市文化振興基本計画の進捗状況

【達成度の見方】

達成度	達成状況
－	SDGsの達成度において当該事業の内容が見出しの目標に当てはまらない場合
0	事業を実施しなかった場合（達成度：0％）
1	当初の目標を達成できなかった場合（達成度：50％程度）
2	当初の目標をやや達成できなかった場合（達成度：80％程度）
3	当初の目標どおり達成できた場合（平均的な水準、達成度：100％）
4	当初の目標を上回って達成できた場合（達成度：120％程度）
5	当初の目標を大きく上回って達成できた場合（達成度：150％程度）

基本方針1：文化芸術を生かしたまちづくり

施策の方向性：（１）文化芸術に親しむ機会の充実（文化芸術に関する関心や理解を深めるための取り組みや、文化芸術に触れる機会を提供します）

項目		取組内容	計画書頁	事業名	内容	R7年度実績	施策の方向性の達成度	SDGsの達成度						今後の方向性	担当課等
								4質の高い教育をみんなに	10人や国の不平等をなくそう	11住み続けられるまちづくりを	15陸の豊かさを守ろう	17パートナーシップで目標を達成しよう			
1	国際文化芸術鑑賞・体験	ボランティア団体による着物や茶道の体験教室の開催など、外国人市民に向けて日本文化を紹介します。また、外国の文化芸術を鑑賞・体験できる機会を提供します。	27	国際交流振興事業	・姉妹都市カナダ・ミササガ市との間で市民団の派遣及び受入を実施することにより、市民レベルの文化交流を行う機会を設けます。 ・刈谷市国際交流協会事業及び刈谷市国際交流協会親善ボランティアによる日本文化の紹介や外国文化の鑑賞を行います。	・クラシックギター演奏会「チェコの音楽を演奏するとともにチェコの歴史・文化紹介を実施」：参加者107人 ・多文化交流フェスタ開催（アジア交流サロン・各国の舞踊や歌など・民族衣装ファッションショー・民族衣装体験・外国人コミュニティや留学生による各国文化の紹介を実施）：来場者 約800人 ・カナダ・ミササガフェア開催（ストリートホッケー体験・姉妹都市ミササガ市を題材としたクイズラリーを実施）：来場者 約400人 ・国際理解講座開催：参加者27人 ・ボランティアによる日本文化（七夕祭り・柿狩り・映画鑑賞など）を通じた外国人市民との交流イベントを実施	3	3	3	3		3	継続	市民協働課	
2	芸術家の指導による創作活動	総合文化センター（市民ホール）や美術館において、芸術家から直接指導を受けながら創作活動ができる機会を提供します。	27	文化振興事業	中高生向けにオーケストラ関連のワークショップを開催します。	東京フィルハーモニー交響楽団のメンバーと愛知県在住・在学の中高生を対象としたワークショップ：3回／参加校5校、59名	3	3	3	3		3	継続	生涯学習課（総合文化センター）	
2	芸術家の指導による創作活動	総合文化センター（市民ホール）や美術館において、芸術家から直接指導を受けながら創作活動ができる機会を提供します。	27	参加・体験型美術教育普及事業	夏休み・春休み期間中等にワークショップを実施します。	・春（企画展）のイベント：2回 290人 ・夏のイベント：2回 27人 ・冬（企画展）のイベント：6回 132人	3	3	3	3		3	継続	美術館	
3	市民講座	文化芸術に関する講座を生涯学習センターなどにおいて開講します。	27	市民講座開設等事業	各種市民向け講座及びイベントを開催します。	・講座数：104講座 ・受講者数：1,485人	3	3	3	3		3	継続	生涯学習課（総合文化センター）	
4	市民大学講座	各界で活躍中の著名人を講師に迎え、市民に学習の機会を提供します。	27	文化振興事業	各界で活躍中の著名人を講師に迎え、市民に学習の機会を提供します。	【大ホール】 ・やましたひでこ：1,434人、落合博満：1,364人 【小ホール】 ・佐久間レイ：215人、千田嘉博：255人	3	3	3	3		3	継続	生涯学習課（総合文化センター）	
5	舞台芸術鑑賞	総合文化センター（市民ホール）において、音楽、演劇、古典芸能など幅広いジャンルの舞台芸術作品の鑑賞機会を提供します。	27	文化振興事業	総合文化センター（市民ホール）において、音楽、演劇、古典芸能など幅広いジャンルの舞台芸術作品の鑑賞機会を提供します。	【大ホール】 ・主催事業：3本 2,302人 ・共催事業：7本 21,644人 【小ホール】 ・15本 3,435人	3	3	3	3		3	継続	生涯学習課（総合文化センター）	
6	文化芸術鑑賞講座	解説付きコンサート、展示会における作品ガイドツアー、鑑賞講座などを開催し、文化芸術に親しむ機会を提供します。	27	文化振興事業	総合文化センターにおいて、解説付きコンサートや鑑賞講座等文化芸術に親しむ機会を提供します。	プロフェッショナルTalk&コンサート 福川伸陽 ホルンの響き：199人	3	3	3	3		3	継続	生涯学習課（総合文化センター）	
6	文化芸術鑑賞講座	解説付きコンサート、展示会における作品ガイドツアー、鑑賞講座などを開催し、文化芸術に親しむ機会を提供します。	27	レオ・レオーニと仲間たち展開催事業 猫のイラストレーション展開催事業 三浦太郎展開催事業	企画展時に作家、学芸員等によるギャラリー・トークを行います。	・レオ・レオーニと仲間たち展開催事業：9回 528人 ・猫のイラストレーション展開催事業：5回 274人 ・三浦太郎展開催事業：3回 95人	4	3	3	3		3	継続	美術館	
7	まちなかコンサート	市内の公共施設を中心にコンサートを開催し、市民が気軽に演奏を楽しむ機会を提供します。	27	文化振興事業	市内の市民館や小学校に出向いてアウトリーチコンサートを開催します。また、北部生涯学習センターで親子向けコンサートを開催します。	・小垣江市民館：72人、野田市民館：82人、東刈谷市民館：56人 ・富士松北小学校：171人、朝日小学校：319人、衣浦小学校：282人、かりがね小学校：412人、亀城小学校：235人	3	3	3	-		3	継続	生涯学習課（総合文化センター）	
8	芸術家との協働	レジデントアーティストなどと連携し、コンサートやワークショップを開催します。	27	文化振興事業	レジデントアーティストの指導によるコンサートやワークショップを開催します。	・KARIYA WoodWind Quintet（木管五重奏）：79人 ・近藤由貴ピアノリサイタル ～音の詩情、時を超えて～：242人 ・石上真由子 ヴァイオリンリサイタル：122人	3	3	3	3		3	継続	生涯学習課（総合文化センター）	

基本方針1：文化芸術を生かしたまちづくり

施策の方向性：（１）文化芸術に親しむ機会の充実（文化芸術に関する関心や理解を深めるための取り組みや、文化芸術に触れる機会を提供します）

項目		取組内容	計画書頁	事業名	内容	R7年度実績	施策の方向性の達成度	SDGsの達成度					今後の方向性	担当課等
								4質の高い教育をみんなに	10人や国の不平等をなくそう	11住み続けられるまちづくりを	15陸の豊かさを守ろう	17パートナーシップで目標を達成しよう		
8	芸術家との協働	レジデントアーティストなどと連携し、コンサートやワークショップを開催します。	27	レオ・レオーニと仲間たち展開催事業 猫のイラストレーション展開催事業	作家による企画展開催中の公開制作等の関連イベントを実施します。	・レオ・レオーニと仲間たち展・講演会：80人 ・かたわらには、いつもネコ展アーティスト・トーク：3回 205人 ・三浦太郎展トークショー：164人	4	3	3	3		3	継続	美術館
9	メディアアート体験	映像や音楽を用いた芸術作品に親しむ機会を提供します。	27	文化振興事業	展示ギャラリーにおいて、大学などと連携して映像や音楽を用いた成果発表などの催しを開催します。	KARIYAアーツLAB. vol.1 動くアート！コマ撮りアニメーションの秘密展～コマドリスト 竹内泰人の世界～：745人	3	3	3	3		3	継続	生涯学習課（総合文化センター）
10	オリジナル芸術作品の制作	刈谷独自の地域資源（歴史・自然・観光・産業資源など）を取り入れたオリジナルの舞台作品や映像などを、市民参加で制作します。	27	文化振興事業	出演者や観客が刈谷に愛着をもてるような、地域資源を取り入れた作品づくりを行います。	・～アイリス少年少女合唱団 ひだまりコンサート～：192人 ・アイリス少年少女合唱団 ウィンターコンサート：348人	3	3	3	3		3	継続	生涯学習課（総合文化センター）
11	障害者支援	障害のある人が開催・参加する作品展・文化展等を支援するなど、文化芸術に触れる機会の創出を図ります。	27	文化活動業務委託事業	刈谷市身体障害者福祉協会主催の障害者作品展と社会福祉協議会主催の市民講座作品展を合同で開催します。	・刈谷市身体障害者福祉協会主催の障害者作品展と社会福祉協議会主催の市民講座作品展を合同で開催した。 合計91作品を展示した。呈茶も実施し、延べ77人が参加。また、事業所利用者57人・6点、特別支援学級学校児童生徒192人・166点の作品を展示した。 令和8年2月14日（土）から3日間開催し、289人が来場した。	3	3	3	3		3	継続	福祉総務課（社会福祉協議会含む）

基本方針1：文化芸術を生かしたまちづくり

施策の方向性：（2）文化芸術の情報発信の充実（文化芸術活動に参加しやすくするための情報提供を充実させます）

項目		取組内容	計画書頁	事業名	内容	R7年度実績	施策の方向性の達成度	SDGsの達成度						今後の方向性	担当課等
								4質の高い教育をみんなに	10人や国の不平等をなくそう	11住み続けられるまちづくりを	15陸の豊かさを守ろう	17パートナーシップで目標を達成しよう			
1	ホームページ等の活用	市民誰もが閲覧しやすいホームページやSNSを活用するなど、文化芸術に関するイベントの情報を発信します。	28	—	各種イベントに関する情報をホームページ等を活用して周知します。	各種イベントに関する情報をホームページや市民だよりに加え、あいかりや刈谷市公式LINEへ掲載することで周知を図った。	3	3	3	-		-	継続	文化観光課（文化振興係）	
1	ホームページ等の活用	市民誰もが閲覧しやすいホームページやSNSを活用するなど、文化芸術に関するイベントの情報を発信します。	28	—	企画展、常設展等の展覧会、ワークショップなどのイベント情報をホームページへ掲載するとともに、チラシの配布等により周知します。	展覧会等のイベント情報について、チラシを配布する他、ホームページに掲載し周知を図った。	3	3	3	3		3	継続	美術館	
1	ホームページ等の活用	市民誰もが閲覧しやすいホームページやSNSを活用するなど、文化芸術に関するイベントの情報を発信します。	28	—	各種展覧会およびイベント等に関する情報をホームページやSNS等を活用して発信していきます。	各種展覧会およびイベント等に関する情報を、ホームページや市民だより、X（旧Twitter）に掲載し、周知を図った。	3	3	3	3		3	継続	歴史博物館	
1	ホームページ等の活用	市民誰もが閲覧しやすいホームページやSNSを活用するなど、文化芸術に関するイベントの情報を発信します。	28	生涯学習推進事業 文化振興事業	市ホームページや刈谷市総合文化センターホームページにおいて、講座やイベントの情報を掲載します。	・市ホームページ及び刈谷市総合文化センターホームページやSNSにおいて、講座やイベントの情報を掲載	3	3	3	3		3	継続	生涯学習課（総合文化センター）	
1	ホームページ等の活用	市民誰もが閲覧しやすいホームページやSNSを活用するなど、文化芸術に関するイベントの情報を発信します。	28	—	おはなし会の開催日程や、月替わりのテーマに沿った本を集めたテーマ棚の紹介を行います。	ホームページやあいかり、Twitterを通じて各種イベントや本の紹介を行った。 ・X（旧Twitter）情報発信件数：108件	3	-	-	-		-	継続	図書館	
2	情報誌等の活用	市民誰もが情報を受け取れるよう、イベント案内を情報誌などに掲載するとともに、観光案内所や小中学校、障害者施設等を通じて、情報を発信します。	28	—	国指定文化財や近代化遺産に関するイベントや無形民俗文化財の祭礼等に関する情報を地域の情報誌等に掲載してもらうよう働きかけるなど情報発信を行います。	・依佐美送信所記念館ガイドボランティアの会の作成による依佐美送信所パンフレットを市内の中学1年生に配布した。	3	3	3	3		3	継続	文化観光課（文化振興係・観光係）	
2	情報誌等の活用	市民誰もが情報を受け取れるよう、イベント案内を情報誌などに掲載するとともに、観光案内所や小中学校、障害者施設等を通じて、情報を発信します。	28	レオ・レオーニと仲間たち展開催事業 猫のイラストレーション展開催事業	フリーペーパー、季刊誌などに展覧会情報等を掲載し、情報の発信を行います。	・レオ・レオーニと仲間たち展開催事業：6社 ・かたわらには、いつもネコ展開催事業：11社 ・三浦太郎展開催事業：7社	3	3	3	3		3	継続	美術館	
2	情報誌等の活用	市民誰もが情報を受け取れるよう、イベント案内を情報誌などに掲載するとともに、観光案内所や小中学校、障害者施設等を通じて、情報を発信します。	28	木札の世界展開催事業、子どもたちの戦争展開催事業、海の縄文山の縄文展開催事業、参加・体験型歴史文化教育普及事業	フリーペーパー、季刊誌などに展覧会情報およびイベント等を掲載し、情報の発信を行います。	・木札の世界展：フリーペーパー2社、ウェブマガジン2社 ・子どもたちの戦争展：フリーペーパー1社、ウェブマガジン1社 ・海の縄文山の縄文展：フリーペーパー1社、ウェブマガジン1社	3	3	3	3		3	継続	歴史博物館	
2	情報誌等の活用	市民誰もが情報を受け取れるよう、イベント案内を情報誌などに掲載するとともに、観光案内所や小中学校、障害者施設等を通じて、情報を発信します。	28	生涯学習推進事業 文化振興事業	刈谷市生涯学習情報サイト「よかよかガイド」や、刈谷市総合文化センター情報誌「カリヤノ」、文化工房かりや広報誌「BUN-KA」などを活用し、効果的な情報発信を行います。	・刈谷市生涯学習情報サイト「よかよかガイド」：随時更新 ・刈谷市総合文化センター情報誌「アイリズム」：年4回発行 ・文化工房かりや広報誌「BUN-KA」：年1回発行	3	3	3	3		3	継続	生涯学習課（総合文化センター）	
3	パブリシティの促進	文化芸術に関する事業が、ニュースや新聞、雑誌等にとりあげられるよう情報発信します。	28	—	各種イベント情報等についてニュースや新聞等でとりあげられるように働きかけます。	・小堤西池のカキツバタ群落（開花時期）：テレビ2件、新聞1件 ・依佐美送信所記念館：テレビ5件、新聞1件	3	3	3	-		3	継続	文化観光課（文化振興係）	
3	パブリシティの促進	文化芸術に関する事業が、ニュースや新聞、雑誌等にとりあげられるよう情報発信します。	28	レオ・レオーニと仲間たち展開催事業 猫のイラストレーション展開催事業	県内外の報道機関等に、展覧会情報を発信します。	展覧会に関する情報が、新聞やラジオ等で取り上げられた。	3	3	3	3		3	継続	美術館	

基本方針1：文化芸術を生かしたまちづくり

施策の方向性：（2）文化芸術の情報発信の充実（文化芸術活動に参加しやすくするための情報提供を充実させます）

項目		取組内容	計画書頁	事業名	内容	R7年度実績	施策の方向性の達成度	SDGsの達成度					今後の方向性	担当課等
								4質の高い教育をみんなに	10人や国の不平等をなくそう	11住み続けられるまちづくりを	15陸の豊かさを守ろう	17パートナーシップで目標を達成しよう		
3	バブリシティの促進	文化芸術に関する事業が、ニュースや新聞、雑誌等にとりあげられるよう情報発信します。	28	木札の世界展開催事業、子どもたちの戦争展開催事業、海の縄文山の縄文展開催事業	県内外の報道機関等に、展覧会情報を発信します。	報道関係情報提供資料による情報提供のほか、中部芸術文化記者クラブへの情報提供または定例会での説明を行った。 企画展に関する情報が新聞、ラジオ等で取り上げられた。	3	3	3	3		3	継続	歴史博物館
3	バブリシティの促進	文化芸術に関する事業が、ニュースや新聞、雑誌等にとりあげられるよう情報発信します。	28	文化振興事業	刈谷市総合文化センターのイベント情報を、新聞広告やラジオ放送によって情報発信します。	・新聞広告：13件 ・フリーペーパー等の雑誌掲載：1件	3	3	3	-		3	継続	生涯学習課（総合文化センター）
3	バブリシティの促進	文化芸術に関する事業が、ニュースや新聞、雑誌等にとりあげられるよう情報発信します。	28	—	図書館で実施するイベント等に関して刈谷ホームニュースやキャッチのピッチFMを用いて広報します。 また、電子図書館についてPRします。	・取材件数：6件	4	-	-	-		-	継続	図書館
4	市民活動情報サイトの活用	文化芸術に関するボランティア団体の情報を掲載し、市民や団体に活動内容を発信します。	28	市民ボランティア活動支援事業	衣浦定住自立圏3市1町によるイベントやボランティア、団体情報を掲載できるWebシステムの管理・運用を行うとともに、市民ボランティア活動センタースタッフによる、ボランティアをしたい人とボランティアに来てほしい人のコーディネートを行います。	・情報サイトPRのため、「福祉健康フェスティバル」にて、つながるねットPRブースを出展した。 ・ボランティア相談に関するマッチング：88件	3	-	-	3		-	継続	市民協働課
5	ネット会員へのサービス提供	総合文化センター（市民ホール）において開催する公演を対象に、チケットの優先販売、メールマガジンによる情報提供を行うとともに、ネット会員の一層の確保に努めます。	28	文化振興事業	総合文化センター（市民ホール）において開催する公演を対象に、チケットの優先販売、メールマガジンによる情報提供を行うとともに、ネット会員の一層の確保に努めます。	・市の主催または共催の大ホール事業について、チケットの市民先行予約受付を実施 ・オンラインチケットサービス登録者：3,078人	3	3	3	3		3	継続	生涯学習課（総合文化センター）

基本方針2：文化芸術の観光への活用

施策の方向性：（１）観光振興との連携（文化資源を活用した観光の活性化を図り、本市の文化芸術の魅力を発信します）

項目		取組内容	計画書頁	事業名	内容	R7年度実績	施策の方向性の達成度	SDGsの達成度					今後の方向性	担当課等
								4質の高い教育をみんなに	10人や国の不平等をなくそう	11住み続けられるまちづくりを	15陸の豊かさを守ろう	17パートナーシップで目標を達成しよう		
1	各種イベントへの参加	歴史文化を紹介するPRブースの出展や、刈谷城盛上げ隊によるPRを行います。	29	刈谷の魅力発信事業	本市の魅力や歴史文化を市内外に広く紹介するために、観光イベントやゆかりの自治体を実施するイベントに参加しPRブースを出展するとともに、刈谷城盛上げ隊によるPRを行います。	・水野家ゆかりのまち交流イベント参加回数：3回 ・刈谷城盛上げ隊出演回数：35回	3	3		3		3	継続	文化観光課（文化振興係・観光係）
1	各種イベントへの参加	歴史文化を紹介するPRブースの出展や、刈谷城盛上げ隊によるPRを行います。	29	刈谷の魅力発信事業	本市の魅力や歴史文化を市内外に広く紹介するために、観光イベントやゆかりの自治体を実施するイベントに参加しPRブースを出展するとともに、刈谷城盛上げ隊によるPRを行います。	・刈谷城盛上げ隊出演回数：12回（郷土資料館3回、歴史博物館9回）	3	3		3		3	継続	歴史博物館
1	各種イベントへの参加	歴史文化を紹介するPRブースの出展や、刈谷城盛上げ隊によるPRを行います。	29	刈谷の魅力発信事業	本市の魅力や歴史文化を市内外に広く紹介するために、観光イベントやゆかりの自治体を実施するイベントに参加しPRブースを出展するとともに、刈谷城盛上げ隊によるPRを行います。	・魅力発信イベント参加回数：7回	3	-		-		-	継続	企画政策課
1	各種イベントへの参加	歴史文化を紹介するPRブースの出展や、刈谷城盛上げ隊によるPRを行います。	29	刈谷の魅力発信事業	本市の魅力や歴史文化を市内外に広く紹介するために、観光イベントやゆかりの自治体を実施するイベントに参加しPRブースを出展するとともに、刈谷城盛上げ隊によるPRを行います。	・PRブース等各種イベントへの参加回数：0回	0	0		0		0	継続	広報広聴課
2	ポップカルチャーの発信・支援	アニメや漫画などの大衆向けの文化に関連したイベントの情報発信と支援を行います。	29	観光協会補助事業	刈谷アニメcollectionを開催し、アニメや漫画などの大衆向けの文化に関する情報を発信していきます。	・刈谷アニメcollection開催 来場者数：10,000人	3	-		3		3	継続	文化観光課（観光係）
3	無形民俗文化財等の活用	誘客を図るため、市内の無形民俗文化財等を市内外に広く発信します。	29	—	積極的にメディア出演するなど、指定の無形民俗文化財等のPR活動を行います。	「万燈祭」、「野田雨乞笠おどり」等の無形民俗文化財に関する各種イベント情報を、ホームページや広報誌等に掲載し、PR活動を行った。	3	-		3		3	継続	文化観光課（文化振興係・観光係）
4	無形民俗文化財等の披露・支援	無形民俗文化財等の保存団体が、国や県が主催する大会などに参加することを支援します。	29	民俗芸能啓発事業	無形民俗文化財保存団体等が国民文化祭等の大会に出演する場合、出演経費に対する補助を行うなど支援します。	実績なし	0	0		0		0	継続	文化観光課（文化振興係）
5	歴史関連施設の活用	歴史博物館や郷土資料館、依佐美送信所記念館などへのさらなる来館を促すため、企画展示やイベントを行います。	29	依佐美送信所記念館ガイド事業	依佐美送信所記念館において、来館者に対するガイドや企画展を開催します。	・来館者数：24,615人 ・ガイド利用者数：2,701人 ・企画展示「渋沢栄一展」（R3～継続）	3	3		-		3	継続	文化観光課（文化振興係）
5	歴史関連施設の活用	歴史博物館や郷土資料館、依佐美送信所記念館などへのさらなる来館を促すため、企画展示やイベントを行います。	29	木札の世界展開催事業、子どもたちの戦争展開催事業、海の縄文山の縄文展開催事業、次期企画展開催準備事業	歴史博物館における企画展の開催及び次年度以降の企画展の準備を行います。	・木札の世界展：2,555人 ・子どもたちの戦争展：4,953人 ・海の縄文山の縄文展：2,900人	3	3		3		3	継続	歴史博物館
5	歴史関連施設の活用	歴史博物館や郷土資料館、依佐美送信所記念館などへのさらなる来館を促すため、企画展示やイベントを行います。	29	—	郷土資料館における企画展の開催及び次年度以降の企画展の準備を行います。	・写真で振り返ろう！刈谷の歴史〈施設編・郷土資料館〉：680人 ・五月人形展示：769人 ・写真で振り返ろう！刈谷の昭和展：796人 ・私のふるさと刈谷 まちなかギャラリー：693人 ・文化財としての郷土資料館展：1,663人 ・ひな祭り展示：1,912人 ・収蔵品で振り返ろう！わかしゃち国体：397人	3	3		3		3	継続	郷土資料館

基本方針2：文化芸術の観光への活用

施策の方向性：（１）観光振興との連携（文化資源を活用した観光の活性化を図り、本市の文化芸術の魅力を発信します）

項目		取組内容	計画書頁	事業名	内容	R7年度実績	施策の方向性の達成度	SDGsの達成度					今後の方向性	担当課等
								4質の高い教育をみんなに	10人や国の不平等をなくそう	11住み続けられるまちづくりを	15陸の豊かさを守ろう	17パートナーシップで目標を達成しよう		
6	歴史的資源の活用	歴史の小径を活用した史跡めぐりなどを通じて、市内の歴史的資源を広く発信します。	29	文化財保存管理事業	必要に応じて「歴史の小径」をはじめとするパンフレット類の製作を行い、市内の歴史的資源を広く発信していきます。	・歴史の小径増刷（小垣江2,000部、刈谷城・天誅組3,000部）	3	3		3		3	継続	歴史博物館
6	歴史的資源の活用	歴史の小径を活用した史跡めぐりなどを通じて、市内の歴史的資源を広く発信します。	29	史跡めぐり開催事業	刈谷の文化財や歴史に気軽に触れ、学ぶことができる史跡めぐりを「刈谷ふるさとガイドボランティアの会」にガイド委託して開催します。（3回）	・実施：3回、参加者数：162人	3	3		3		3	継続	歴史博物館
7	小堤西池のカキツバタ群落の活用	国指定の天然記念物である小堤西池のカキツバタ群落の魅力を、さまざまな機会を捉えて、市内外に広く発信します。	29	国指定文化財保護増殖事業	カキツバタ開花時期に各種メディアにPRするとともに、自然見学会等を通じて保護活動の意義や内容についても一般に発信します。	・小堤西池のカキツバタ群落（開花時期）：テレビ2件、新聞1件 ・自然見学会参加者数（2日間）：35人	3	3		3		3	継続	文化観光課（文化振興係）

基本方針3：歴史・文化財等の継承と発信及び活用

施策の方向性：（１）歴史・文化財等の保存・継承（文化財等の収集と保存に努め、次世代へ継承します）

項目		取組内容	計画書頁	事業名	内容	R7年度実績	施策の方向性の達成度	SDGsの達成度						今後の方向性	担当課等
								4質の高い教育をみんなに	10人や国の不平等をなくそう	11住み続けられるまちづくりを	15陸の豊かさを守ろう	17パートナーシップで目標を達成しよう			
1	歴史博物館の活用	歴史博物館を歴史資料の保存・継承の場として活用し、市民誰もが歴史に親しみ、学ぶ機会を提供します。	30	歴史博物館施設管理事業	歴史資料の保存・継承の場としての環境を最適に保つため空調管理等の維持管理を適切に行います。	・建物清掃委託 ・空調設備保守管理業務委託 ・自動制御設備保守管理業務委託 ・エレベーター保守管理業務委託 ほか	3	3	3	3	3	3	継続	歴史博物館	
1	歴史博物館の活用	歴史博物館を歴史資料の保存・継承の場として活用し、市民誰もが歴史に親しみ、学ぶ機会を提供します。	30	一般事務費事業（歴史博物館受付キャッシュレス決済機器）	キャッシュレス決済を希望する利用者のニーズに応え、キャッシュレス決済機器を導入することで、利用者の利便性向上を図ります。	・令和7年度キャッシュレス利用率 22.4%（※12～3月）	3	-	-	3	-	-	継続	歴史博物館	
2	歴史資料の収集・整理・保存・活用	収集・寄託された古文書をはじめとする歴史資料の整理や、出土した埋蔵文化財の適正な保存を図り、市民が歴史に親しみ、学ぶ機会を提供します。	30	市史資料整理活用事業	歴史に関わる資料の調査・整理を行うことで、歴史資料の保存と活用を図ります。	・資料調査を実施：12回 ・資料整理を実施 ・新聞データを整理	3	3	3	3	3	3	継続	歴史博物館	
2	歴史資料の収集・整理・保存・活用	収集・寄託された古文書をはじめとする歴史資料の整理や、出土した埋蔵文化財の適正な保存を図り、市民が歴史に親しみ、学ぶ機会を提供します。	30	埋蔵文化財調査整理事業	試掘調査や緊急発掘調査に伴う出土遺物を適正に整理します。	・市内遺跡出土遺物の整理 ・窓口照会：471件 ・試掘・確認調査：25件 ・発掘調査：5件 ・工事立会：32件	3	3	3	3	3	3	継続	歴史博物館	
2	歴史資料の収集・整理・保存・活用	収集・寄託された古文書をはじめとする歴史資料の整理や、出土した埋蔵文化財の適正な保存を図り、市民が歴史に親しみ、学ぶ機会を提供します。	30	資料収蔵庫整備事業	現在使用している収蔵庫の取り壊しや改修に伴い、保管している収蔵品を、適切な環境で管理を行うため、代替収蔵庫を確保し、保存継承を図ります。	・民俗収蔵庫の建設工事 ・民俗収蔵庫への城町図書館からの収蔵棚移設、収蔵棚の新設及び資料の移動 ・南部生涯学習センター屋外倉庫の収蔵庫への改装および郷土資料館からの資料の移動	3	-	-	-	-	-	終了	歴史博物館	
3	デジタル化の推進	歴史資料などをデジタル化し、歴史博物館において閲覧できるようにします。	30	収蔵品管理システム管理事業	歴史博物館の収蔵品管理システムを管理・運用します。	収蔵品管理システムを管理・運用した。	3	3	3	3	3	3	継続	歴史博物館	
4	遺跡・文化財等の調査	開発に伴う遺跡の調査や、文化財等の調査を行います。	30	埋蔵文化財調査整理事業	文化財保護法に基づき、開発に伴う試掘調査や緊急発掘調査を適正に実施します。	・市内遺跡出土遺物の整理 ・窓口照会：471件 ・試掘・確認調査：25件 ・発掘調査：5件 ・工事立会：32件	3	3	3	3	3	3	継続	歴史博物館	
5	刈谷城址の保存・活用	刈谷城址の調査研究を行い、歴史・文化財等を生かしたまちなみづくりやイベントなどに活用します。	30	魅力あふれる公園づくり事業	魅力あふれる公園づくり構想の亀城公園の将来構想の実現に向けた取り組みを推進する。	・刈谷城公募選定委員会：1回 ・にぎわいBOXの管理運営 ・刈谷城啓発活動の実施 ・刈谷城の実施設計	3	-	-	3	-	-	継続	公園整備課	
6	近代化遺産の保存・活用	近代化遺産（依佐美送信所の送信設備など）を保存し、市民が歴史に親しみ、学ぶ機会を提供します。	30	依佐美送信所記念館ガイド事業	依佐美送信所記念館において、ガイドボランティアによるガイドを実施します。	・ガイド利用者数：2,701人	3	3	3	-	-	3	継続	文化観光課（文化振興係）	
7	歴史的建造物の保存・活用	歴史的建造物（神社仏閣、古民家など）を保存し、イベントや歴史・文化財等を生かしたまちなみづくりに活用します。	30	歴史的建造物の保存・活用に係る調査研究	「刈谷市中心市街地まちづくり基本計画」により設定した「歴史文化交流ゾーン」内に所在する歴史的建造物の保存・活用にに向けて調査、研究を実施します。	古民家の有効活用に向けて、民間活力の導入も含めて引き続き調査、検討を行った。	3	-	-	3	-	-	継続	企画政策課	
7	歴史的建造物の保存・活用	歴史的建造物（神社仏閣、古民家など）を保存し、イベントや歴史・文化財等を生かしたまちなみづくりに活用します。	30	歴史的建造物の保存・活用に係る調査研究	「刈谷市中心市街地まちづくり基本計画」により設定した「歴史文化交流ゾーン」内を中心とした歴史的建造物の保存・活用にに向けて調査、研究を実施します。	古民家などの歴史的建造物の有効活用に向けて、民間活力の導入も含めて引き続き調査、検討を行った。	3	3	3	3	3	3	継続	歴史博物館	

基本方針3：歴史・文化財等の継承と発信及び活用

施策の方向性：（１）歴史・文化財等の保存・継承（文化財等の収集と保存に努め、次世代へ継承します）

項目		取組内容	計画書頁	事業名	内容	R7年度実績	施策の方向性の達成度	SDGsの達成度						今後の方向性	担当課等
								4質の高い教育をみんなに	10人や国の不平等をなくそう	11住み続けられるまちづくりを	15陸の豊かさを守ろう	17パートナーシップで目標を達成しよう			
8	文化財等の保存支援	市指定の有形文化財や民俗文化財、また無形民俗文化財の道具などの修復補助を行い、適正な保存を支援します。	30	文化財保存事業費補助事業	必要に応じて、市指定の有形文化財や民俗文化財、また無形民俗文化財の道具などの修復補助を行い、適正な保存を支援します。	・市指定史跡「井ヶ谷古窯跡群（松根第3号窯）」の保存 ・市指定史跡「松本奎堂碑」の高木剪定等 ・市指定天然記念物「クスノキ」の樹勢回復 ・市指定文化財「地獄の絵巻物」の修復 ほか	3	3	-	3	-	3	継続	歴史博物館	
9	無形民俗文化財等の伝承支援	無形民俗文化財等の保存団体に、伝承活動の支援を行います。	30	民俗芸能啓発事業	無形民俗文化財保存団体等が国民文化祭等の大会に出演する場合、出演経費に対する補助を行うなど支援します。	実績なし	0	0	-	0	-	0	継続	文化観光課（文化振興係）	
9	無形民俗文化財等の伝承支援	無形民俗文化財等の保存団体に、伝承活動の支援を行います。	30	—	愛知県が主催する伝統芸能の保存団体を小中学校に派遣し、民俗芸能を紹介する事業（伝統文化出張講座）を支援します。	・伝統文化出張講座の実施（朝日小学校3年生91人、野田雨乞笠おどり保存会）	3	3	-	3	-	3	継続	文化観光課（文化振興係）	
9	無形民俗文化財等の伝承支援	無形民俗文化財等の保存団体に、伝承活動の支援を行います。	30	歴史文化観光行事等開催補助事業	大名行列、万燈祭及び野田雨乞笠おどりといった各種保存団体が開催する歴史文化行事の開催に要する経費を補助します。	・大名行列山車祭：5,258,000円 ・万燈祭：5,147,300円 ・野田雨乞笠おどり：114,000円	3	-	-	3	-	3	継続	文化観光課（観光係）	
9	無形民俗文化財等の伝承支援	無形民俗文化財等の保存団体に、伝承活動の支援を行います。	30	野田雨乞笠おどり調査報告書作成事業	市指定無形民俗文化財である野田雨乞笠おどりを調査・記録し、報告書を作成することで保存及び継承の一助とする。	・調査委員会設置 ・調査委員会開催：3回 ・委員による調査 ・記録映像撮影 ・資料画像撮影	3	-	-	-	-	-	継続	歴史博物館	
10	無形民俗文化財等の披露・支援（再掲）	無形民俗文化財等の保存団体が、国や県が主催する大会などに参加することを支援します。	30	民俗芸能啓発事業	無形民俗文化財保存団体等が国民文化祭等の大会に出演する場合、出演経費に対する補助を行うなど支援します。	実績なし	0	0	-	0	-	0	継続	文化観光課（文化振興係）	
11	小堤西池のカキツバタ群落の保護・増殖	専門家の指導のもと、除草作業や竹の伐採などを行い、カキツバタが増殖しやすい環境を整備します。	30	国指定文化財保護増殖事業	除草作業や清掃等の委託など小堤西池のカキツバタ群落の保護対策を実施します。	・小堤西池のカキツバタを守る会への業務委託 除草作業（9月の3日間）：参加者数396人（守る会会員を含む） ・樹木伐採、竹処理、保存対策調査委員による各種調査等を実施	3	3	-	3	3	3	継続	文化観光課（文化振興係）	

基本方針3：歴史・文化財等の継承と発信及び活用

施策の方向性：（2）歴史・文化財等に親しむ機会の充実（文化財等を活用し、歴史・文化財等に親しむ機会を充実させます）

	項目	取組内容	計画書頁	事業名	内容	R7年度実績	施策の方向性の達成度	SDGsの達成度						今後の方向性	担当課等
								4質の高い教育をみんなに	10人や国の不平等をなくそう	11住み続けられるまちづくりを	15陸の豊かさを守ろう	17パートナーシップで目標を達成しよう			
1	歴史博物館企画展	テーマを定めた企画展を開催し、歴史や文化財等を学ぶ機会を提供します。	31	木札の世界展開催事業、子どもたちの戦争展開催事業、海の縄文山の縄文展開催事業、次期企画展開催準備事業	歴史博物館における企画展の開催及び、次年度以降の企画展の準備を行います。	・木札の世界展：2,555人 ・子どもたちの戦争展：4,953人 ・海の縄文山の縄文展：2,900人	3	3	3	3	3	3	継続	歴史博物館	
2	歴史博物館常設展	収蔵した歴史資料を中心に常設展を開催し、歴史や文化財等を学ぶ機会を提供します。	31	収蔵・展示等管理事業	展示・収蔵品および設備の管理を行うことで、展示品・収蔵品の劣化を防ぐとともに、地域の人々に歴史文化の魅力を提供します。	・常設展示室の保守点検を実施 ・常設展を開催：305日 22,746人	3	3	3	3	3	3	継続	歴史博物館	
3	歴史博物館祭り展示・体験	万燈や山車などを展示し、体験コーナーで市民が祭りを肌で感じられる機会を提供します。	31	収蔵・展示等管理事業	展示・収蔵品および設備の管理を行うことで、展示品・収蔵品の劣化を防ぐとともに、地域の人々に歴史文化の魅力を提供します。	・祭り展示室の保守点検を実施 ・祭り展示室で展示を実施：305日 19,842人	3	3	3	3	3	3	継続	歴史博物館	
4	郷土資料館常設展	民具を中心とした収蔵品の常設展を開催し、昭和の暮らしを学ぶ機会を提供します。	31	—	民具を中心とした収蔵品の常設展を開催します。	・開館日：306日 ・入館者数：10,286人	3	3	3	3	3	3	継続	郷土資料館	
5	伝統文化体験講座	郷土資料館において、はた織り体験講座を継続して実施するとともに、歴史博物館においても伝統文化を体験できる講座を実施します。	31	参加・体験型歴史文化普及事業	歴史博物館において、歴史文化体験講座を開催します。	・歴史体験講座：10回 218人	3	3	3	3	3	3	継続	歴史博物館	
5	伝統文化体験講座	郷土資料館において、はた織り体験講座を継続して実施するとともに、歴史博物館においても伝統文化を体験できる講座を実施します。	31	郷土文化教育普及事業	郷土資料館において、「おさの会」へ事業委託し、はた織り講座等を開催します。	・はた織り講座：11人 ・親子はた織り教室：83人 ・はた織り体験：572人	3	3	3	3	3	3	継続	郷土資料館	
6	史跡めぐり	ボランティア団体と連携しながら、史跡を散策し、刈谷の歴史を学ぶ機会を提供します。	31	史跡めぐり開催事業	「刈谷ふるさとガイドボランティアの会」に委託し、年3回の史跡めぐりを開催します。	・実施：3回、参加者数：162人	3	3	3	3	3	3	継続	歴史博物館	
7	加藤与五郎展示室の活用	南部生涯学習センターにある加藤与五郎展示室を活用し、郷土の偉人の業績を市民に伝えます。	31	南部生涯学習センター施設管理事業	南部生涯学習センターにある加藤与五郎展示室を活用し、郷土の偉人の業績を市民に伝えます。	・加藤与五郎展示室の利用者数：689人	3	3	3	3	-	-	継続	生涯学習課（南部生涯学習センター）	
8	村上文庫の活用	村上文庫に関する情報を発信し、公開します。	31	貸出閲覧管理事業	デジタルアーカイブ閲覧用パソコンにより、利用者が村上文庫を自由に閲覧及び複写することができるサービスを提供します。	・デジタル及び原本の閲覧、複写等の利用：24件 ・村上文庫等検索閲覧システム 閲覧数：3,804件	5	3	-	-	-	-	継続	図書館	
9	障害者支援	障害のある人が歴史・文化財等に触れる機会の創出を図ります。	31	レオ・レオーニと仲間たち展開催事業 猫のイラストレーション展開催事業 三浦太郎展開催事業	障害のある人が文化芸術作品に触れられるよう、企画展の無料化を実施します。	有料企画展の入場料を無料化した。 ・レオ・レオーニと仲間たち展：1,772人 ・かたわらには、いつもネコ展：1,355人 ・三浦太郎展：870人	3	3	3	3	3	3	継続	美術館	
9	障害者支援	障害のある人が歴史・文化財等に触れる機会の創出を図ります。	31	木札の世界展開催事業、海の縄文山の縄文展開催事業	障害のある人が文化芸術作品に触れられるよう、企画展の無料化を実施します。	有料企画展の入場料を無料化した。 ・春（木札の世界展）155人 ・秋（海の縄文山の縄文展）183人	3	3	3	3	3	3	継続	歴史博物館	

基本方針3：歴史・文化財等の継承と発信及び活用

施策の方向性：（3）歴史・文化財等の資源の情報発信（貴重な文化財等の情報発信を行い、まちづくりなどに活用します）

項目		取組内容	計画書頁	事業名	内容	R7年度実績	施策の方向性の達成度	SDGsの達成度						今後の方向性	担当課等
								4質の高い教育をみんなに	10人や国の不平等をなくそう	11住み続けられるまちづくりを	15陸の豊かさを守ろう	17パートナーシップで目標を達成しよう			
1	各種イベントへの参加（再掲）	歴史文化を紹介するPRブースの出展や、刈谷城盛上げ隊によるPRを行います。	31	刈谷の魅力発信事業	本市の魅力や歴史文化を市内外に広く紹介するために、観光イベントやゆかりの自治体が発実施するイベントに参加しPRブースを出展するとともに、刈谷城盛上げ隊によるPRを行います。	・水野家ゆかりのまち交流イベント参加回数：3回 ・刈谷城盛上げ隊出演回数：35回	3	3	3	3	-	3	継続	文化観光課（文化振興係・観光係）	
1	各種イベントへの参加（再掲）	歴史文化を紹介するPRブースの出展や、刈谷城盛上げ隊によるPRを行います。	31	刈谷の魅力発信事業	本市の魅力や歴史文化を市内外に広く紹介するために、観光イベントやゆかりの自治体が発実施するイベントに参加しPRブースを出展するとともに、刈谷城盛上げ隊によるPRを行います。	・刈谷城盛上げ隊出演回数：12回（郷土資料館3回、歴史博物館9回）	3	3	3	3	3	3	継続	歴史博物館	
1	各種イベントへの参加（再掲）	歴史文化を紹介するPRブースの出展や、刈谷城盛上げ隊によるPRを行います。	31	刈谷の魅力発信事業	本市の魅力や歴史文化を市内外に広く紹介するために、観光イベントやゆかりの自治体が発実施するイベントに参加しPRブースを出展するとともに、刈谷城盛上げ隊によるPRを行います。	・魅力発信イベント参加回数：7回	3	-	-	-	-	-	継続	企画政策課	
1	各種イベントへの参加（再掲）	歴史文化を紹介するPRブースの出展や、刈谷城盛上げ隊によるPRを行います。	31	刈谷の魅力発信事業	本市の魅力や歴史文化を市内外に広く紹介するために、観光イベントやゆかりの自治体が発実施するイベントに参加しPRブースを出展するとともに、刈谷城盛上げ隊によるPRを行います。	・PRブース等各種イベントへの参加回数：0回	0	0	-	0	-	0	継続	広報広聴課	
2	ホームページ等の活用	市民誰もが閲覧しやすいホームページやSNSを作成します。また、広報紙や文化財マップ、パンフレット等を配布し、歴史や文化財等を広く発信します。	31	刈谷の魅力発信事業	水野家ゆかりの市町の紹介パンフレットを配布します。	・主な配布実績 水野家ゆかりのまちイベント等：3回	3	3	-	-	-	3	継続	文化観光課（文化振興係）	
2	ホームページ等の活用	市民誰もが閲覧しやすいホームページやSNSを作成します。また、広報紙や文化財マップ、パンフレット等を配布し、歴史や文化財等を広く発信します。	31	文化財保存管理事業	必要に応じて「歴史の小径」パンフレット等を増刷し、広く発信していきます。	・歴史の小径増刷（小垣江2,000部、刈谷城・天誅組3,000部）	3	3	3	3	3	3	継続	歴史博物館	
2	ホームページ等の活用	市民誰もが閲覧しやすいホームページやSNSを作成します。また、広報紙や文化財マップ、パンフレット等を配布し、歴史や文化財等を広く発信します。	31	—	各種展覧会およびイベント等に関する情報をホームページやSNS等を活用して発信していきます。	各種展覧会およびイベント等に関する情報を、ホームページや市民だより、X（旧Twitter）に掲載し、周知を図った。	3	3	3	3	3	3	継続	歴史博物館	

基本方針4：施設等を活用した文化芸術の振興

施策の方向性：（１）文化施設の有効活用（文化芸術の振興を図るため、文化施設を有効活用します）

①総合文化センター（市民ホール）

項目	取組内容	計画書頁	事業名	内容	R7年度実績	施策の方向性の達成度	SDGsの達成度					今後の方向性	担当課等	
							4質の高い教育をみんなに	10人や国の不平等をなくそう	11住み続けられるまちづくりを	15陸の豊かさを守ろう	17パートナーシップで目標を達成しよう			
1	ホールやリハーサル室の活用	市民の文化芸術への興味関心を向上させるため、幅広いジャンルの公演を開催します。	32	文化振興事業	市民の文化芸術への興味関心を向上させるため、幅広いジャンルの公演を開催します。	・舞台公演やクラシックコンサートに加え、歌舞伎や寄席を開催	3	3	3	3		3	継続	生涯学習課（総合文化センター）
2	ギャラリーの活用	文化芸術活動を行う人たちを支援するため、ギャラリーで学生や若手作家などの作品を展示します。	32	文化振興事業	文化芸術活動を行う人たちを支援するため、ギャラリーで学生や若手作家などの作品を展示します。	・KARIYAアートロードvol.1 空想紀行（服部ユーイチ）イラストレーション展～魔法と灯りの幻想回廊～：662人 ・KARIYAアーツLAB. vol.1 動くアート！コマ撮りアニメーションの秘密展～コマドリスト 竹内泰人の世界～：745人 ・KARIYAアートロードvol.2 カタチの記憶 一陶×土一 徳竹ヒデミの世界：501人	3	3	3	-		3	継続	生涯学習課（総合文化センター）
3	アトリウムの活用	市民が気軽に音楽に触れることができるよう、アトリウムを会場として、コンサートを開催します。	32	文化振興事業	指定管理者主催のアトリウムコンサートのほか、文化工房かりや主催のアールマルシェを開催します。	・アトリウムコンサート：12回 2,027人 ・アールマルシェ：1回 108人	3	3	3	-		3	継続	生涯学習課（総合文化センター）

基本方針4：施設等を活用した文化芸術の振興

施策の方向性：（１）文化施設の有効活用（文化芸術の振興を図るため、文化施設を有効活用します）

②図書館

項目	取組内容	計画書頁	事業名	内容	R7年度実績	施策の方向性の達成度	SDGsの達成度					今後の方向性	担当課等	
							4質の高い教育をみんなに	10人や国の不平等をなくそう	11住み続けられるまちづくりを	15陸の豊かさを守ろう	17パートナーシップで目標を達成しよう			
1	読書講演会	講演会を開催し、読書の啓発と市民の学習意欲向上を図ります。	32	講座等開催事業	講師を招いて読書講演会を開催します。	・演題：書くことで、より良く生きる ・杉浦理史(ピエール杉浦)氏（脚本家・放送作家） ・参加者数：62人	3	3	-	-		-	継続	図書館
2	展示会	図書館内に刈谷にまつわることや時事に関するコーナーを設け、参考資料を紹介・提供します。	32	—	刈谷市出身の童話作家である森三郎の周知を目的に「森三郎常設展」（森三郎関連の書籍、品等の展示）を実施します。	展示コーナーを貸出していない時は、中央図書館展示コーナーにて「森三郎常設展」（森三郎関連の書籍、品等の展示）を実施した。	3	3	-	-		-	継続	図書館
3	図書資料の収集・保存・提供	図書・視聴覚などの図書資料を収集・保存・分類配列し、閲覧や貸出を行うとともに、資料の利用相談に応じます。	32	図書等購入事業	図書・視聴覚などの図書館資料を収集・保存・分類配列し、市内3館の図書館と4つの市民センターの図書室で閲覧や貸出を行います。また、利用者からの資料に関する相談等にも応じます。	・購入冊数：16,514冊 ・貸出冊数：1,332,603冊 ・貸出人数：301,588人 (電子図書館を含む)	3	3	-	-		-	継続	図書館
4	学校への図書配送	小中学校などの要望に応じて図書資料を配送し、学習内容に対応した資料の提供に努めます。	32	貸出閲覧管理事業	市内15小学校・6中学校・特別支援学校からの要望に応じて、朝の読書時間や調べ学習に適した資料を提供・配送します。	・配送箱数：1,248箱（15小学校：1,246箱、2中学校：2箱） ・配送冊数：47,917冊（15小学校：47,833冊、2中学校84冊）	4	4	-	-		-	継続	図書館
5	おはなし会	図書館や市民センターなどにおいて、おはなし会やストーリーテリングを定期的に開催し、読書を啓発します。	32	—	市内の図書館3館において、おはなし会・おはなしひろば（乳幼児対象）・ストーリーテリングの会などのイベントを定期的に実施します。また、不定期で森三郎童話をテーマにしたおはなし会等も開催します。	・おはなし会：34回（中央22、富士松12） ・おはなしひろば（乳幼児向けのおはなし会）：中央12回 ・ストーリーテリングのおはなし会：中央11回	4	4	3	-		-	継続	図書館
6	学校・大学等との連携	学校、大学などの図書館と連携し、相互貸借による蔵書の公開に取り組みます。	32	—	大学図書館等が所蔵する資料で、利用者が閲覧を希望する場合に相互貸借を行い資料の提供に努めます。	・借受件数（大学⇒刈谷市）：2件 ・貸出件数（刈谷市⇒大学）：0件	3	-	-	-		-	継続	図書館
7	森三郎の顕彰	森三郎にちなんだ創作童話の募集及び表彰を定期的に行うとともに、毎年小中学生から森三郎作品の読書感想文や創作作文を募集し、表彰します。	32	森三郎顕彰事業	森三郎にちなんだ創作童話を募集し、表彰の実施及び最優秀賞受賞作品を本にして全国の公共図書館へ寄附します。また、毎年小中学生から森三郎作品の読書感想文や創作作文を募集し、表彰します。	・森三郎童話賞子ども部門応募数：1,769点 ・森三郎童話賞全国募集応募数：500点	3	3	3	-		-	継続	図書館
8	活字文化の普及啓発	ボランティア団体と協働で、読み聞かせやストーリーテリングを実施し、活字文化の普及啓発を図ります。	32	—	おはなし会やストーリーテリングの実施に加え、毎年実施する講演会等のテーマに沿った本を紹介することで活字文化の普及啓発を図ります。	・おはなし会、おはなしひろば、ストーリーテリングのおはなし会を実施 ・読書講演会を実施し、関連本を紹介	3	3	3	-		-	継続	図書館
9	多言語による情報提供	外国人が利用しやすいよう、英語、ポルトガル語、中国語等による案内や多言語による図書資料の収集・提供をします。	32	—	外国人が利用しやすいように、英語、ポルトガル語、中国語などによる館内案内や外国図書の収集・提供をします。	・英語、ポルトガル語、中国語、タガログ語表記の利用案内パンフレット・リクエスト用紙を配布 ・外国図書：7,151冊所蔵	4	3	-	-		-	継続	図書館
10	情報提供サービスの充実	資料のデジタル化により電子情報を充実させ、図書資料と電子情報を組み合わせた情報提供に取り組むとともに、幅広い資料を収集することで、情報の充実を図ります。	32	—	利用者閲覧用パソコンを設置することで、図書資料に加え電子情報を提供します。また、国立国会図書館デジタル化資料送信サービスを運用することで利用者により充実した情報を提供します。	・国立国会図書館資料送信サービス閲覧件数：8件 ・国立国会図書館資料送信サービス複写件数：4件（計44枚）	3	-	-	-		-	継続	図書館

基本方針4：施設等を活用した文化芸術の振興

施策の方向性：（1）文化施設の有効活用（文化芸術の振興を図るため、文化施設を有効活用します）

③美術館

項目		取組内容	計画書頁	事業名	内容	R7年度実績	施策の方向性の達成度	SDGsの達成度						今後の方向性	担当課等
								4質の高い教育をみんなに	10人や国の不平等をなくそう	11住み続けられるまちづくりを	15陸の豊かさを守ろう	17パートナーシップで目標を達成しよう			
1	美術館企画展	近代の美術、郷土の芸術家の作品、絵本原画、現代アートなどの美術作品を中心に企画展を実施します。	33	レオ・レオーニと仲間たち展開催事業 猫のイラストレーション展開催事業 三浦太郎展開催事業	近代の美術、郷土の芸術家の作品、絵本原画、現代アートなどの美術作品を中心に企画展を実施します。	・レオ・レオーニと仲間たち展：30,112人 ・かたわらには、いつもネコ展：15,734人 ・三浦太郎展：15,298人	3	3	3	3		3	継続	美術館	
2	美術館常設展	美術館が収蔵する近代の美術、郷土の芸術家の作品、絵本原画、現代アートなどの美術作品の常設展を実施します。	33	一般企画展等実施事業	収蔵作品による常設展示を年4回開催します。	・第Ⅰ期「ヘビ、ときどきトカゲ」：27日間 4,668人 ・第Ⅱ期「かりひの絵本コレクション本はどこから出ているの？」：34日間 6,610人 ・第Ⅲ期「New Collection展」：40日間 13,748人	3	3	3	3		3	継続	美術館	
3	個人呈茶	佐喜知庵で呈茶を実施し、伝統文化である茶道に気軽に親しむ機会を提供します。	33	一般企画展等実施事業	佐喜知庵での個人呈茶の実施を刈谷茶好会に委託します。	・開催日数：160日 ・利用者数：8,987人	3	3	3	3		3	継続	美術館	
4	教育機関との連携	企画展と関連させた児童・生徒を対象とした鑑賞会のほか、教員対象の鑑賞会や鑑賞教育の研究会を実施します。	33	レオ・レオーニと仲間たち展開催事業 猫のイラストレーション展開催事業 三浦太郎展開催事業	小中学生等の企画展鑑賞等の受け入れ、教員向け特別鑑賞会を実施します。	・レオ・レオーニと仲間たち展：1,031人 ・かたわらには、いつもネコ展：150人 ・三浦太郎展：50人	3	3	3	3		3	継続	美術館	
5	教育普及	創作体験、美術作品の解説ツアー、子ども向けの体験事業など、企画展と関連させながら、美術を学ぶ機会を提供します。	33	参加・体験型美術教育普及事業	企画展関連のワークショップ及び夏休み・春休み期間中等に子ども向けワークショップを開催します。	・春（企画展）のイベント：2回 290人 ・夏のイベント：2回 27人 ・冬（企画展）のイベント：6回 132人	3	3	3	3		3	継続	美術館	
6	市民ギャラリー	美術家や美術団体などの作品発表の場として、展示室の貸出を行います。	33	施設管理事業	展示室の貸出を行い、市内外の美術団体等の作品発表の場を提供します。	・58団体 37,959人	3	3	3	3		3	継続	美術館	
7	美術作品の購入・受入	近代の美術、郷土の芸術家の作品、絵本原画、現代アートなどの美術作品の購入や寄贈の受入れを行います。	33	美術品等購入基金積立事業	美術品等購入基金を運用し、近代の美術、郷土の美術家の作品、絵本原画、創造性豊かな現代アート等の美術品の購入に活用します。	・美術品等購入基金にて購入：47点	3	3	3	-		3	継続	美術館	

基本方針4：施設等を活用した文化芸術の振興

施策の方向性：（１）文化施設の有効活用（文化芸術の振興を図るため、文化施設を有効活用します）

④歴史博物館

項目	取組内容	計画書頁	事業名	内容	R7年度実績	施策の方向性の達成度	SDGsの達成度					今後の方向性	担当課等
							4質の高い教育をみんなに	10人や国の不平等をなくそう	11住み続けられるまちづくりを	15陸の豊かさを守ろう	17パートナーシップで目標を達成しよう		
1	歴史博物館の活用（再掲）	33	歴史博物館施設管理事業	歴史資料の保存・継承の場としての環境を最適に保つため空調管理等の維持管理を適切に行います。	・建物清掃委託 ・空調設備保守管理業務委託 ・自動制御設備保守管理業務委託 ・エレベーター保守管理業務委託　ほか	3	3	3	3		3	継続	歴史博物館
2	歴史博物館企画展（再掲）	33	木札の世界展開催事業、子どもたちの戦争展開催事業、海の縄文山の縄文展開催事業、次期企画展開催準備事業	歴史博物館における企画展の開催及び、次年度以降の企画展の準備を行います。	・木札の世界展：2,555人 ・子どもたちの戦争展：4,953人 ・海の縄文山の縄文展：2,900人	3	3	3	3		3	継続	歴史博物館
3	歴史博物館常設展（再掲）	33	収蔵・展示等管理事業	展示・収蔵品および設備の管理を行うことで、展示品・収蔵品の劣化を防ぐとともに、地域の人々に歴史文化の魅力を提供します。	・常設展示室の保守点検を実施 ・常設展を開催：305日　22,746人	3	3	3	3		3	継続	歴史博物館
4	歴史博物館祭り展示・体験（再掲）	33	収蔵・展示等管理事業	展示・収蔵品および設備の管理を行うことで、展示品・収蔵品の劣化を防ぐとともに、地域の人々に歴史文化の魅力を提供します。	・祭り展示室の保守点検を実施 ・祭り展示室で展示を実施：305日　19,842人	3	3	3	3		3	継続	歴史博物館
5	歴史資料の収集・整理・保存・活用（再掲）	33	市史資料整理活用事業	歴史に関わる資料の調査・整理を行うことで、歴史資料の保存と活用を図ります。	・資料調査を実施：12回 ・資料整理を実施 ・新聞データを整理	3	3	3	3		3	継続	歴史博物館
5	歴史資料の収集・整理・保存・活用（再掲）	33	埋蔵文化財調査整理事業	試掘調査や緊急発掘調査に伴う、出土遺物を適正に整理します。	・市内遺跡出土遺物の整理 ・窓口照会：471件 ・試掘・確認調査：25件 ・発掘調査：5件 ・工事立会：32件	3	3	3	3		3	継続	歴史博物館
6	デジタル化の推進（再掲）	33	収蔵品管理システム管理事業	歴史博物館の収蔵品管理システムを管理・運用します。	収蔵品管理システムを管理・運用した。	3	3	3	3		3	継続	歴史博物館
7	文化財等体験講座・歴史講演会	33	参加・体験型歴史文化教育普及事業	歴史文化を楽しみながら学べる機会を提供するため、勾玉づくりなどの簡単工作や歴史体験講座を開催します。	簡単工作を実施（土日祝・夏休み期間・あいち県民ウィーク） ・有料工作：10種類 ・無料工作：6種類 延べ参加者数：2,951人	3	3	3	3		3	継続	歴史博物館
8	教育普及	33	参加・体験型歴史文化教育普及事業	市内小中学校と連携し、地域の歴史や文化を学ぶ機会を提供する他、小中学生を対象とした講座等を開催します。	・市内中学校1年生の歴史博物館見学を実施（6校、参加生徒数1,322人） ・アウトリーチプログラムとして小中学校を訪問し、地域の歴史授業を実施（市内12校、受講児童生徒数1,153人）	3	3	3	3		3	継続	歴史博物館

基本方針4：施設等を活用した文化芸術の振興

施策の方向性：（１）文化施設の有効活用（文化芸術の振興を図るため、文化施設を有効活用します）

⑤郷土資料館

項目		取組内容	計画書頁	事業名	内容	R7年度実績	施策の方向性の達成度	SDGsの達成度						今後の方向性	担当課等
								4質の高い教育をみんなに	10人や国の不平等をなくそう	11住み続けられるまちづくりを	15陸の豊かさを守ろう	17パートナーシップで目標を達成しよう			
1	郷土資料館常設展（再掲）	民具を中心とした収蔵品の常設展を開催し、昭和の暮らしを学ぶ機会を提供します。	34	—	民具を中心とした収蔵品の常設展を開催します。	・開館日：306日 ・入館者数：10,286人	3	3	3	3		3	継続		郷土資料館
2	民俗資料の収集・整理・保存・活用	収集・寄託された農機具をはじめとする民俗資料の適正な保存を図り、市民が歴史に親しみ、学ぶ機会を提供します。	34	郷土文化教育普及事業 施設管理事業	民俗資料の保存に適切な環境を保つため、郷土資料館の施設管理業務の一部を業者委託するとともに、館内で子供向けイベントを定期的で開催し、民俗資料に触れる機会を提供します。	・施設管理委託料：3,906,264円 ・イベント開催実績：25回 961人 ・昔の生活体験：4日間 8回 84人	3	3	3	3		3	継続		郷土資料館
3	はた織り文化伝承	三河地域の木綿や織物の文化を伝承するため、はた織りの体験講座を実施します。	34	郷土文化教育普及事業	はた織り講座等を「おさの会」へ委託して開催します。	・はた織り講座：11人 ・親子はた織り教室：83人 ・はた織り体験：572人	3	3	3	3		3	継続		郷土資料館
4	教育普及	小学生を対象とした見学や体験講座などを実施し、郷土の歴史や文化を学ぶ機会を提供します。	34	—	子供向けイベントを定期的で開催し、昭和の暮らしを体験する機会を提供します。	・イベント開催実績：25回 961人 ・昔の生活体験：4日間 8回 84人	3	3	3	3		3	継続		郷土資料館

基本方針4：施設等を活用した文化芸術の振興

施策の方向性：（１）文化施設の有効活用（文化芸術の振興を図るため、文化施設を有効活用します）

◎その他

項目		取組内容	計画書頁	事業名	内容	R7年度実績	施策の方向性の達成度	SDGsの達成度					今後の方向性	担当課等
								4質の高い教育をみんなに	10人や国の不平等をなくそう	11住み続けられるまちづくりを	15陸の豊かさを守ろう	17パートナーシップで目標を達成しよう		
1	活動場所の提供	総合文化センター（市民ホール）や生涯学習センターなどにおいて、施設の貸出を行います。	34	—	総合文化センター（市民ホール）や生涯学習センターにおいて、施設の貸出を行います。	【年間利用者数】 ・市民ホール 大ホール：166,227人、小ホール：41,614人、リハーサル室1：18,417人、リハーサル室2：12,359人 ・生涯学習センター 中央：155,029人、北部：63,074人、南部：46,695人	3	3	3	3		3	継続	生涯学習課
2	施設見学の受け入れ	総合文化センター（市民ホール）・図書館・美術館などにおいて、学校による施設見学や職場体験を受け入れます。	34	—	総合文化センターにおいて、学生や自治体からの視察を受け入れます。	・施設見学：行政視察（伊勢崎市議会10人、橿原市議会7人、安城市7人） 小学生の施設見学受け入れ（2回167人） 大学生の施設見学受け入れ（5人）	3	3	3	3		3	継続	生涯学習課（総合文化センター）
2	施設見学の受け入れ	総合文化センター（市民ホール）・図書館・美術館などにおいて、学校による施設見学や職場体験を受け入れます。	34	—	市内6中学校等の職場体験学習、小学生の町探検の一環としての施設見学及び高校生のボランティア活動を受け入れます。	・施設見学：6件（658人参加） ・職場体験等：11件（24人参加） ・ボランティア活動：7人参加	4	3	-	-		-	継続	図書館
2	施設見学の受け入れ	総合文化センター（市民ホール）・図書館・美術館などにおいて、学校による施設見学や職場体験を受け入れます。	34	—	小中学生等の企画展鑑賞や職場体験を受け入れます。	・レオ・レオーニと仲間たち展：1,031人 ・かたわらには、いつもニコ展：150人 ・三浦太郎展：50人	3	3	3	3		3	継続	美術館
2	施設見学の受け入れ	総合文化センター（市民ホール）・図書館・美術館などにおいて、学校による施設見学や職場体験を受け入れます。	34	—	小中学生および各種団体の視察見学等を受け入れます。	・市内中学校1年生の歴史博物館見学を実施（6校、参加生徒数1,322人） ・その他学校見学：620人、中学生職場体験：14人、大学生インターンシップ：4人、博物館実習：7人 ・団体見学の受け入れ：27件、延べ565人	3	3	3	3		3	継続	歴史博物館
2	施設見学の受け入れ	総合文化センター（市民ホール）・図書館・美術館などにおいて、学校による施設見学や職場体験を受け入れます。	34	—	小学生および各種団体の施設見学等を受け入れます。	・団体見学受け入れ：24団体 921人 ・小学生の施設見学受け入れ：1,400人	3	3	3	3		3	継続	郷土資料館
3	市民センター学習発表会	市民センターにおいて学習発表会を開催し、市民グループが日頃の成果を発表する機会を提供します。	34	学習発表会実施事業	社会教育センター及び市民センターにおいて学習発表会を開催し、市民グループが日頃の成果を発表する機会を提供します。	・開催回数：4回 ・参加団体数：61団体 ・参加者数：1,810人	3	3	3	-		3	継続	生涯学習課

基本方針5：文化芸術を創造し支える人づくり

施策の方向性：（１）文化芸術の担い手づくり（文化芸術団体等と連携し、文化芸術活動を支える人材の育成に努めます）

項目		取組内容	計画書頁	事業名	内容	R7年度実績	施策の方向性の達成度	SDGsの達成度					今後の方向性	担当課等
4質の高い教育をみんなに	10人や国の不平等をなくそう	11住み続けられるまちづくりを	15陸の豊かさを守ろう	17パートナーシップで目標を達成しよう										
1	大学との連携	文化芸術に関連する大学から施策の助言を受けながら、連携して事業に取り組みます。	35	市民講座開設等事業	協定を締結した大学との連携講座を開催します。	・講座数：9講座 ・受講者数：215人	3	3				3	継続	生涯学習課（総合文化センター）
1	大学との連携	文化芸術に関連する大学から施策の助言を受けながら、連携して事業に取り組みます。	35	文化振興事業	県内の芸術系大学と連携し、学生による作品展示などを行います。	実績なし	0	0				0	継続	生涯学習課（総合文化センター）
2	広域圏内との連携	衣浦東部広域行政圏や衣浦定住自立圏内の文化施設などと、文化行政の連携を深めます。	35	文化振興事業	衣浦東部広域行政圏や衣浦定住自立圏内の文化施設などと、文化行政の連携を深めます。	・刈谷市総合センターで開催の講演のチラシを他自治体の会館等に配布した	3	3				3	継続	生涯学習課（総合文化センター）
3	学校への派遣	学校へ伝統文化の指導者や文化芸術団体、ボランティアを派遣し、子どもが文化芸術に触れる機会を提供します。	35	—	愛知県が主催する伝統芸能の保存団体を小中学校に派遣し、民俗芸能を紹介する事業（伝統文化出張講座）を支援します。	・伝統文化出張講座の実施（朝日小学校3年生91人、野田雨乞笠おどり保存会）	3	3				3	継続	文化観光課（文化振興係）
3	学校への派遣	学校へ伝統文化の指導者や文化芸術団体、ボランティアを派遣し、子どもが文化芸術に触れる機会を提供します。	35	文化振興事業	市内小学校においてアウトリーチコンサートを開催します。	・朝日小学校：319人 ・衣浦小学校：282人 ・かりがね小学校：412人 ・亀城小学校：235人 ・富士松北小学校：171人	3	3				3	継続	生涯学習課（総合文化センター）
4	市民アーティストの起用	まちなかコンサートにおいて、地元で活動する音楽家に発表の機会を提供します。	35	文化振興事業	文化工房かりや主催のコンサート「アールマルシェ」で、市民から出演者を募集します。	・1回：108人	2	3				3	継続	生涯学習課（総合文化センター）
5	美術館ボランティアの育成	美術館で実施するワークショップにおいて、ボランティアを育成・活用します。	35	参加・体験型美術教育普及事業	ワークショップスタッフとして学生ボランティア等を活用します。	・ワークショップにおける学生ボランティア：13人	3	3				3	継続	美術館
6	芸術家の指導による創作活動（再掲）	総合文化センター（市民ホール）や美術館において、芸術家から直接指導を受けながら創作活動ができる機会を提供します。	35	文化振興事業	中高生向けにオーケストラ関連のワークショップを開催します。	東京フィルハーモニー交響楽団のメンバーと愛知県在住・在学の中高生を対象としたワークショップ：3回／参加校5校、59名	3	3				3	継続	生涯学習課（総合文化センター）
6	芸術家の指導による創作活動（再掲）	総合文化センター（市民ホール）や美術館において、芸術家から直接指導を受けながら創作活動ができる機会を提供します。	35	参加・体験型美術教育普及事業	夏休み・春休み期間中等にワークショップを実施します。	・春（企画展）のイベント：2回 290人 ・夏のイベント：2回 27人 ・冬（企画展）のイベント：6回 132人	3	3				3	継続	美術館
7	小中学校との連携	小中学校におけるアウトリーチコンサートの開催など、連携事業に取り組みます。	35	文化振興事業	小中学校におけるアウトリーチコンサートの開催など、連携事業に取り組みます。	・朝日小学校：319人 ・衣浦小学校：282人 ・かりがね小学校：412人 ・亀城小学校：235人 ・富士松北小学校：171人	3	3				3	継続	生涯学習課（総合文化センター）
8	子どもの読書活動の推進	「子ども読書の日」（4月23日）の啓発事業などを通じて、子どもの読書活動の意義や重要性を伝えます。	35	—	「子ども読書の日」の関連イベント（図書館見学、しおり作り体験など）を実施します。	・図書館見学ツアー：参加者数10人	3	3				-	継続	図書館

基本方針5：文化芸術を創造し支える人づくり

施策の方向性：（１）文化芸術の担い手づくり（文化芸術団体等と連携し、文化芸術活動を支える人材の育成に努めます）

項目	取組内容	計画書頁	事業名	内容	R7年度実績	施策の方向性の達成度	SDGsの達成度					今後の方向性	担当課等	
							4質の高い教育をみんなに	10人や国の不平等をなくそう	11住み続けられるまちづくりを	15陸の豊かさを守ろう	17パートナーシップで目標を達成しよう			
9	童話を書く講座	森三郎童話賞への応募を目指した市民向けの講座を開催し、童話の創作活動の普及を図ります。	35	講座等開催事業	講師を招いて、森三郎童話賞応募を目指した講座を開催します。	・参加者数：21人	3	3				-	継続	図書館
10	活字文化の普及啓発（再掲）	ボランティア団体と協働で、読み聞かせやストーリーテリングを実施し、活字文化の普及啓発を図ります。	35	—	おはなし会やストーリーテリングの実施に加え、毎年実施する講演会等のテーマに沿った本を紹介することで活字文化の普及啓発を図ります。	・おはなし会、おはなしひろば、ストーリーテリングのおはなし会を実施 ・読書講演会を実施し、関連本を紹介	3	3				-	継続	図書館
11	担い手づくり	行政のみでなく、市民、アーティスト、事業者など幅広い主体が連携を図れるよう支援します。	35	—	市民、団体、アーティスト、事業者など文化芸術活動を行う主体のニーズを把握し、相互連携が図れるよう、情報や機会などを提供します。	刈谷文化協会及び刈谷音楽協会に対して、担い手づくりにあたっての課題についてヒアリングを実施した。	1	1				1	継続	文化観光課

基本方針5：文化芸術を創造し支える人づくり

施策の方向性：（2）文化芸術活動の支援（文化芸術団体の活動を支援し、その育成を図ります）

項目		取組内容	計画書頁	事業名	内容	R7年度実績	施策の方向性の達成度	SDGsの達成度					今後の方向性	担当課等
								4質の高い教育をみんなに	10人や国の不平等をなくそう	11住み続けられるまちづくりを	15陸の豊かさを守ろう	17パートナーシップで目標を達成しよう		
1	市民企画の文化芸術イベントの支援	市内の文化芸術団体が企画した展示会や、公演会などを支援します。	36	文化芸術団体育成事業 一般事務費事業（社会教育総務費）	市内の文化芸術団体が企画した展示会や公演会などを中心に、市長賞として賞状・トロフィーを下付するなど文化芸術団体の活動を支援します。	・賞状、トロフィー下付：4イベント	3	3				3	継続	文化観光課（文化振興係）
2	文化芸術団体への支援	刈谷文化協会や刈谷音楽協会などの文化芸術団体の活動を支援します。	36	文化芸術団体育成事業 第九交響曲演奏会開催補助事業	刈谷文化協会の事業と運営、及び刈谷音楽協会などの事業に対する補助をします。	・刈谷文化協会（団体補助）：1,950,000円 （市制75周年記念事業費補助）：313,000円 （愛知県文化協会連合会西三河部芸能大会開催補助金）：1,300,000円 ・刈谷音楽協会（事業費補助）：800,000円 ・刈谷第九実行委員会（事業費補助）：2,038,549円	4	3				3	継続	文化観光課（文化振興係）
3	ボランティア団体の活動支援	史跡めぐり及び依佐美送信所記念館の案内を担うボランティア団体の活動を支援します。	36	依佐美送信所記念館ガイド事業	依佐美送信所記念館ガイドボランティアの会会員がガイドを行う際の参考とするための研修を実施します。	・県内研修：1回	3	3				3	継続	文化観光課（文化振興係）
3	ボランティア団体の活動支援	史跡めぐり及び依佐美送信所記念館の案内を担うボランティア団体の活動を支援します。	36	史跡めぐり開催事業	史跡めぐりや郷土資料館の見学者等に対する案内役を「刈谷ふるさとガイドボランティアの会」に委託します。	・実施：3回、参加者数：162人	3	3				3	継続	歴史博物館
4	図書館ボランティアの活動支援	読み聞かせなどを行うボランティア団体の活動や、指導者の育成を支援します。	36	—	「出前講座」による絵本の読み聞かせや本の修理講座を開催します。	・絵本の読み聞かせ：2回 ・本の修理講座：3回	3	3				—	継続	図書館
5	子どもの読書活動推進体制の充実	学校・ボランティア・市立図書館ネットワーク会議を通して、子どもが読書に親しむ機会を提供するボランティア団体などの活動を支援します。	36	—	学校図書主任・ボランティアグループ・市立図書館職員が参加するネットワーク会議を実施します。	・開催数：1回 ・参加者数：45人	3	—				—	継続	図書館
6	総合文化センター市民スタッフの活動支援	市民スタッフが企画・運営する、ホール事業をはじめとした自立的な活動を支援します。	36	文化振興事業	「文化工房かりや」による自立的な活動を支援します。	・登録者数：34人	3	3				3	継続	生涯学習課（総合文化センター）